

平成27年 1月

大分総合物流センター 4号倉庫 開設のお知らせ

山九株式会社（本社：中央区勝どき、代表取締役社長：中村公一）は、平成27年1月15日、大分市内に「大分総合物流センター 4号倉庫」を開設いたしました。

同倉庫は大分港大在地区に位置する鉄骨平屋建て倉庫で、敷地面積 15,865 m²、延床面積 7,598 m²を有し、主に化成品の入出庫・保管作業を行います。

新倉庫開設は、既存の大分総合物流センターの取扱貨物増加に加え、新規顧客の貨物獲得を受けて行うものです。今回の4号倉庫新設により、山九グループが県内で有する倉庫は計6棟となります。

大分総合物流センターは平成2年に開設して以来、一類倉庫を3棟、危険品倉庫を2棟構える総合物流センターとして順次拡大し、事業を展開してまいりました。今回の4号倉庫開設により、総敷地面積 34,996 m²、総倉庫面積 16,878 m²となります。

今後も山九グループは、お客様のご要望にお応えして、物流ネットワークの強化を続けて参ります。

記

名称：大分総合物流センター 4号倉庫
住所：大分県大分市大字大在 2番地
開設日：2015年1月15日

【4号倉庫仕様】

敷地面積：15,865 m²
延床面積：7,598 m²（鉄骨平屋建て）
倉庫種別：一類倉庫
主要業務：入出庫・保管作業



大分総合物流センター 4号倉庫

【既存倉庫仕様：大分総合物流センター 1～3号倉庫・危険品倉庫 A棟・B棟】

敷地面積：19,131 m²
延床面積：9,280 m²（鉄骨平屋建て／一類倉庫 3棟・危険品倉庫 2棟）
倉庫種別：一類倉庫／危険品倉庫
取扱品目：一類倉庫：第 1～5類物品／危険品倉庫：第 7類物品